

川西市議会議員 きたうえあきひと **北上哲仁**

2006年4月 VOL.13

いなほだより

編集：北上哲仁サポーターズ

川西市萩原台東1-275-3

TEL 072-758-7724

FAX 072-758-7725

<http://www.kitaue.com>E-mail akihito@kitaue.com

1951年12月7日 第三種郵便物
認可 社会新報/号外
社会民主党全国連合機関紙宣
伝局 週刊(水曜日発行)
東京都千代田区永田町1-8-1
電話(代)03(3580)1171
定価180円 1ヵ月700円
送料160円

3月議会報告

移り住みたい、一生住み続けたいと思える……

魅力ある川西を

ご近所の木蓮の大木には白い花が沢山咲いています。桜もほころび始めました。新しい年度のスタートです。お元気でしょうか。

3月市議会では市長の施政方針について、会派(自治市民クラブ)を代表して総括質問をしました。また一般会計予算審査委員会では新年度の課題について質し、要望もしました。



厳しい財政状況

3月市議会 総括質問・委員会での主な質問と要望

北上は3月議会で下記の質問と要望をしました。

障害者施策(自立支援法施行の課題・雇用促進)

老人クラブ育成支援

体育・文化・福祉施設等の指定管理選定

環境基本条例・基本計画の実効性

中央北地区整備事業の課題

交通施策(駅周辺整備・コミュニティバス)

職員の育児休暇(特に男性職員の取得)

子ども施策拡充

食育の充実・地産地消の推進・米飯給食

児童育成クラブ(時間延長・長期休暇中の給食・職員の労働環境改善)

公園の農薬散布・遊具の安全性

文化財ボランティア

地籍調査と税負担の公平性

平和・人権施策の推進

その他

市の財政は相変わらず厳しく、基金(貯金)の残高は、ピーク時の8分の1となる約24億4千万円、一方市債(借金)の残高は562億3千万円(市民一人あたり約35万円)となりなっています。川西市の人口は16万人を突破し、微増傾向が続いているものの、高齢化は急速に進んでいます。出生率は、2003年=1.07、2004年=1.12で川西市は全国データよりも低い状況が続いています。

無駄を省くだけでなく、川西の魅力づくりを

無駄を省き財政危機を乗り切ることが直近の課題です。長期的には、若い人たち、働き盛りの人たちが移り住みたい、一生住み続けたいと思えるような魅力ある川西にする必要があります。それが川西市の将来に対する行政と議会の役割であり大人の責任です。そのためには 子育て・子育て支援策の強化、恵まれた自然環境の保全と活用、公共交通を拡充し、交通弱者を含め全ての市民のモビリティ(移動のし易さ)を向上することが必要だ、と意見を述べました。

川西市議会議員

きたうえあきひと **北上 哲仁**

市民の生活をしなやかに支えるNPO法人

いま「官から民へ」「官か民か」という議論が盛んです。私は、官と民の間に社会的公共性をもつ市民団体、NPO法人の果たす役割があると思っています。それは市民の生活をしなやかに支える、生活の質を豊かにする大変重要なものだと思うのです。川西ではNPOが介護保険事業のサービス提供や障害者福祉の作業員やグループホームの運営、環境保全等の取り組みを行っています。JR列車事故被害者を支援する相談窓口をNPOが開設し多くの相談を受けています。補償問題な

ど行政が関与しにくい部分もあるわけですが、NPOならではの取り組みで成果をあげ全国的にも注目されているところです。

私はNPOなどの市民活動を更に盛り立て、繋いでいくコーディネーターが求められていると主張。市民活動の拠点である「市民活動センター」の運営を中間支援のNPO法人に委ね、コーディネーターとしての役割を存分に果たして貰うべきではないかと質しました。市長は「将来的に検討する必要のある課題」との認識を示しました。

議会報告

その3

市民は国民保護計画を必要としない

2004年6月に政府は「戦時」を想定した「国民保護法」を法制化しました。各市区町村は新年度中に「国民保護計画」の策定が求められています。川西市も計画策定に向けて動き出しました。私は議会で反対の意見を主張しました。

狙いは戦時体制づくり

政府が「武力攻撃（着上陸侵攻 グェリラや特殊部隊による攻撃 弾道ミサイル攻撃 航空攻撃を想定）が予測されるに至った事態」と判断すれば、「戦時」に認定されます。「戦時」のために計画と組織を整え、訓練や啓発をしなければならない。そして戦時に協力しないと、土地や家屋の没収、罰金・懲役を課される。これが国民保護法であり、国民保護計画はこの法律に則ったものです。

市民は命令と服従の計画を望まない

阪神大震災当時、倒壊家屋から救出された人の77%が近隣者によってでした。市民の身近な人への思いやりです。JR列車事故でも、近くの民間人が多くの人を救いました。法律を杓子定規に適用すれば、線路に立ち入ることやトラックで怪我人を搬送することは許されないでしょう。JR事故での人命救助は、法律や計画に縛られたものではなく、市民の自主性による行動でした。私は市民が命令と服従の計画を必要としているとは思えません。

天災は、忘れた頃にやって来る

市民の生命・財産を保護することは政府と自治体の責務です。そのために何が必要か、優先順位を合理的に検討すべきです。「天災は、忘れた頃にやって来る」とは、寺田寅彦の論文「天災と国防」（1934年）の言葉です。寺田は論文で「

国よりも、強いのは天変地異という天然の敵」であり、「可能性の豊富な大天災に対する国防策」を充実することが「先決」と説きました。限られた時間とエネルギー、税金を何に配分すべきか。弾道ミサイルに備えるより他に、取り組むべき課題は数多あります。

竹槍の軍事教練が果たした役割

弾道ミサイルから市民を避難・保護する計画に現実性があるでしょうか。かつて竹槍の軍事教練が果たした役割は、市井の人々の戦意高揚を図ることでした。協力しない者は非国民と罵られ、戦争に抵抗する者の自由と生命が奪われたのです。国民保護計画が、その名称とは反対の作用に働くことを恐れます。

二つの住民訴訟を傍聴しました

3月17日、住基ネット訴訟と猪名川上流ごみ処理施設建設差し止め訴訟の裁判がありました。午前午後に分かれて二つの裁判を傍聴しました。私と北上さんは両方の原告です。

住基ネット訴訟は、兵庫県下13市1町の105名が原告になり、住基ネットの差し止めを求めています。12回に及んだ口頭弁論が結審し、ついに、6月9日に判決が出ます。

反対の署名にご協力ください

市立栄保育所廃所計画

私の息子は2歳から4年間、保育所にお世話になりました。当初は毎朝泣き叫ぶ息子の声を背中に聞きながら仕事に向かう自分が鬼のように思い、罪悪感に苛まれていた毎日でした。しかし保育士の先生方が優しく抱きとめてくださり、「終了するのが淋しい」と涙を見せるまでに保育所が大好きになりました。

私が栄保育所の廃所を耳にしたのは昨年10月のことでした。なんで???という素朴な疑問を抱え市の説明会に行きましたが、到底納得でき

世田谷区「羽根木プレイパーク」を視察しました

プレイパーク(冒険遊び場)は普通の公園のように整備されていません。「子どもたちが自由にいきいき遊べる場を!」と住民が願い、行政に働きかけ、全国に先駆けて約30年前に世田谷に生まれました。現在、場所と資金は行政が提供し、運営は地域住民(31人の世話人)が担っています。

視察に訪ねたのは春休みの午後。焚き火、ベーゴマ、木工、穴掘り、木登り、カン蹴り・・・子どもたちは土や木、水や火を使って思いっきり遊んでいました。世話人によると、危険な面もあるそうですが、「失敗や痛い思いも子どもの育ちに必要」「いろいろな経験が危険から身を守る力になる」「トラブルを話し合って解決できる地域の関係性が必要」と考えておられるそうです。プレイパークのモットー

ごみ処理施設建設差し止め訴訟は、不当に高額な建設予定地買収費の一部返還と、談合の疑いが濃く高額である造成・建設費の差し止めを求めています。5月26日に次回裁判があります。原告になるのは勇気が要りましたが、裁判は民主主義社会の権利だと思い頑張っています。正義を実現するには、市民が意見を訴えることが大切です。

阪本弘美(久代)

市立小戸保育所保護者 板野ふみえ(06年3月修了)

る説明ではありませんでした。私たち親子にとって、掛け替えのない保育所は他の方々にとっても、そして川西市民全体の財産といえるものです。

その保育所を「納得出来ない理由で、廃所させていけない!」そう思い、廃所反対署名に取り組んでいます。現在公立、民間保育所の保護者、修了児保護者、保育士、そして北上さん、活動の輪が広がっており16000筆余の署名が集まっています。しかし、市は「廃所反対は少数意見なので再考の余地なし」との見解です。

また、皆様のご意見をお聞かせください。

は「自分の責任で自由に遊ぶ」。「自己責任だから知りませんよ」ではなく、「自分の力で自由に遊ぶ子どもたちを応援する」という姿勢を感じました。

川西をはじめ阪神間でもプレイパークづくりに取り組む市民があられます。その動きをもっとひろげるためには、何が必要なのか考えていきたいです。



新春の集い：おかげさまで盛会でした

イベント案内

<子育て講座：第1回>

「食べものの大切さがわかる子どもに」

幼児期の食生活の大切さ、食べることを通して学ぶことを分かりやすくお話し頂きます。

参加費 無料

と き 4月8日(火)午後2時～3時30分

ところ みつなかホール

(川西能勢口駅から徒歩約5分)

講師 岡崎義子さん(元・梶原ピッコロ保育園長)

子連れOK!

<劇団：希望舞台公演> 水上勉原作

「釈迦内枢唄」(しゃかないひつぎうた)

と き 4月11日(火)

午後6時開場 6時30分開演

ところ みつなかホール

前売り券取扱中 大人2千円 高校生以下1千円

お問い合わせ先

北上サポーターズ FAX072-758-7725

北上携帯電話 090-3613-7069

土井たか子憲法教室

と き 5月6日(土)午後2時～

ところ いたみホール 6階中ホール

(阪急伊丹駅から北へ徒歩約5分)

参加費：500円

反戦平和は野暮? お金は万能?

世の中すべて「自己責任」?

香山リカ講演会 いまどきの「常識」

と き 7月8日(土) 午後2時～

ところ アステホール(川西能勢口駅前)

講師 香山リカさん(精神科医)

北上哲仁市政報告会

と き 9月9日(土)午後2時～

ところ アステホール

ゲスト 福島 瑞穂さん(社民党党首・参議院議員)

中川ともこさん(元衆議院議員)



<サポーターズからのお願い> (市議会議員選挙は10月の予定)

北上哲仁サポーターズの活動をいつも支えて頂き有難うございます。北上君は私たち市民の小さな声に耳を傾け、議会で、地域で真面目に懸命に働き、成果をあげています。掛け替えのない市会議員です。今後益々活躍してもらいたいと思います。

支援の輪を更にひろげるために、川西在住のお知り合いをご紹介頂けないでしょうか(同封の紹介用紙、返信用封筒をご利用ください)。北上君がご挨拶にお伺いします。よろしくお願ひします。尚、川西市議会議員選挙は本年10月に行われる予定です。

北上哲仁サポーターズ代表 早瀬和人